

# 中村じゅんや 議員だより



連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内  
 <TEL> 055-997-1336 <E-Mail> junya\_shizunaka@office.tnc.ne.jp  
 <FAX> 055-997-5745 <URL> https://www.jn-susono-web.com

## 地域の皆さまの支えにより、さまざまな活動が継続できます

### 【矢崎の桜イベント】

令和6年3月30日（土）、5年ぶりとなるYAZAKI春フェスタが開催されました。ワイシティーの桜をご覧頂き地域の皆さんと共に楽しもうという目的で開始したイベントです。しかしながら当初の桜開花予想とは大きくずれ、この日はもう直ぐ咲きそうな蕾を眺めるレベルでした。それでも地域にお住まいの方に多くご来場いただき、人々の賑やかさで会場に彩りを添えることができました。翌週から順次桜は開花し10日間ほど桜並木を、皆様に堪能していただけたことと安堵しております。今年度末は咲いてくれるかしら？ 楽しみにしててください。



### 【受章、誠におめでとうございます！先輩！】



矢崎組織内議員として活躍された元裾野市議会議員 土屋篤男さんが、旭日双光章を受章されました。土屋篤男さんは平成10年から4期16年裾野市議会議員として活躍されその間議長も2年間勤めております。また退職後もお住まいの地域の区長や大区長として活躍されました。本年春の叙勲で受章され、6月6日の市長表敬にて、受章エピソードや思い出話を喜びと共にお話しいただきました。議会での苦労話も笑いながらお話くださる中、執行機関と議会との適度な緊張と歩調合わせについての持論もご紹介いただきました！

## 6月議会の議案を必要とする社会の状態をのぞいてみましょう

### ①子どもの学びの権利と心

不登校と言われてしまっている学校に馴染めない子が増えています。保護者には子どもを学校に通わせる義務があり「学校に行きたくない」と言う子を、なんとかして通学させようとするのですが、子どもにとって通学は権利であって義務ではありません。ここに不登校の問題が生じてきます。学校に通えない子どもの教育の機会を確保しようという目的で生まれたのが教育機会確保法。学校を休む必要性と、学校以外の場において行う多様で適切な学習活動の重要性を認めています。「不登校の子の居場所を確保し、学習を支援する」ことが大切な状態となっています。

- 自宅の部屋から出ることができない子
- 自宅から外に出ることができない子
- 外出できるけど、学校に行くことができない子
- 学校には行けるけど、教室に居られない子
- 教室に居るけど、大勢だと勉強に集中できない子



事情は様々ですが、学びたいけど、環境が自分に合わないと感じている子が不登校として支援を必要としているようです。

### ■学校内に学習を支援する部屋を準備

このような状態に特効薬はありませんが、様々な事情があっても、環境があった居場所を確保できれば学びの機会が少しずつ作れます。本年当初予算では、駆け込み部屋となる保健室とは別に、小さいながらも落ち着けるであろう部屋を用意し、家でもなく教室でもない空間で学習を支援する仕組みを稼働しています。しかし、教員が兼務で行なっていると、支援にばらつきが出るのが分かり、今回**専属の学習支援者を配置**することにしました。まずは利用生徒が多い、東・西・富岡の3つの中学校から開始します。



学校で異なりますが、数人が通える部屋で、視線が気になる子のために仕切を設けたり壁を向いたり、向かい合ったり柔軟に対応しています。

・・・とはいえ、専属支援者も研鑽が必要。専門的な見識を持った方との連携も模索して、支援員や教員が支援方法を日々相談できる体制の充実も必要です。またこの部屋に通えない子の学びの支援策も必要となるため、引き続き政策立案していきます。

②マイナンバーカードの利便性を向上させて、普及を促進（使い方も覚えましょう！）

健康保険証のマイナンバーカードへの統合に伴って既存の保険証は12月2日以降廃止となります。（新規に発行されない。既存のものは1年間使用可能）子どもを病院に連れて行くときは、保険証に加えて子ども医療受給者証などをもう一枚持って受診していますが、これは医療費助成の対象者であることを証明するための書類。マイナンバーカードでは住民登録されている住所や年齢が即座に確認できる仕組みがあるため、その証明書を見せなくとも反映させることができます。次の受給資格の有無を一括で確認できるよう条例を改正しました。

**乳幼児・こども・ひとり親家庭等・重度障害者(児)の医療費助成に関わるものがマイナンバーカードのみの提示で反映されるようになります。**

\*ちなみに・・・

国民健康保険証、後期高齢者医療制度保険証も同時期に新規発行廃止。マイナンバーカードを**保険証として使う為の登録をお忘れなく（聞かは一時の恥）！**保険証の代わりとなる資格確認書の制度は継続されます。事前にご確認ください。

市役所1階に**コンビニエンスストア等にあるものと同じ多機能端末機**を設置して、住民票写しや課税・印鑑登録の各証明書などを発行できるよう準備します。利用には**マイナンバーカードが必要**です。急遽、土日祝日に住民票が必要となった時などには今は、コンビニエンスストアで発行することができるようになります。平日勤務している方から喜ばれている仕組みですが「使い方がわからないから、役所に行っている」という方もまだまだ多い状況です。市役所に設置した折には、依頼書を書かずに入手できるほか、**使い方も教えてもらうことができ**、次回からは、自宅近くのコンビニエンスストアで入手できるようにもなります。



マイナンバーカードの交付率は1月末で87.2%で県内でも特に高い状況。よく分からず持つのではなく、仕組みを知って上手に使いこなしましょう。知らずに騙されることがないように！

③定額減税と給付金・・・減税で、収入は一緒でも手取り額が増えます。

デフレ脱却対策として所得税から3万円と住民税から1万円の定額減税が6月から実施されています。住民税非課税世帯と住民税均等割のみ課税世帯には給付金が支給されています。何かしらの収入がある方はその所得税から控除されるので、手取り額が増えます。公的年金受給者も年金所得から控除されるため手元の額が増えます。いずれも本年中に処理されることとなりますが、扶養親族等の人数によっては**所得税のみで控除できない対象者**が発生します。その方には**8月上旬に通知書が届き**、控除しきれない**残りの額が別途現金給付される**こととなりますので、ご確認ください。

くれぐれも詐欺にはご注意ください！！ 今の世の中上手い話はそうそう転がっていないと肝に銘じて！

市内の様子

●イベントも賑やかさを取り戻し活気が戻ってきています。



→

中央公園  
まつり

竹灯ろう  
づくりも  
続けてい  
ます😊



●交通指導員会は発足60年！



※交通安全対策委員会にて、各種団体の取り組みを共有し、共通交通安全対策を実施することを提案したところ賛同が得られました。今年はグリーンベルトの施工状況を点検把握し、順次対策を講じる予定です。



●鈴木康友新静岡県知事への要望活動



●鳥澤由克静岡県議会副議長への要望活動（県庁副議長室にて）



ご意見、ご要望のほか、後援会入退会など、お気軽にご連絡くださいませ。